

# 那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団



## 問 学校の環境整備を早急に

## 答 学校間格差解消で計画的に推進

**問** 中学校のエアコン導入の予算規模は。

**答** 教育部長 3中学校（41教室）合計で2億2700万円程度を見込んでいます。

**問** 導入予定のエアコンの性能は。

**答** 教育部長 8馬力を想定している。

**問** 40人教室の場合、5馬力あれば十分と考える。教室用のエアコンも価格が下がっており、コストダウンをし、早急に小学校にも導入すべきではないか。

**答** 教育部長 コスト削減に努めるが、小学校への導入は未定である。

**問** 50%達成を目標に取り組む。

**答** 教育部長 シャワー室は、全小学校と十四山中に設置している。

の対象に乗せていくことも考え、コストダウンして、トイレの洋式化や温水シャワー室の改善も早急にすべきではないか。

**答** 教育部長 シャワー室は、全小学校と十四山中に設置している。

今後、各学校の要望を聞きながら進めていく。

トイレ洋式化は、29年度で50%達成を目標に取り組む。

**問**

非正規を含む労働環境の改善を

**答**

国の通達、労働基準法を注視！

していくべきでは。

**答** 総務課長 改善方法として、時間を要しない職員及び勤務命令終了後の職員は速やかに退行し、勤務状況報告書の提出や業務分担の見直しなどで実態把握し、適正化を図る。

**問** 非正規職員がいなければ自治体の業務はまわっていかない。住民サービスに大きく貢献していることも踏まえ、一時金や夏季休暇などを検討し、待遇の改善をしてはどうか。

**答** 総務課長 都道府県の最低賃金を基に翌年の見直しを行っている。

**問** 勤務条件は、条例や労働基準法に基づき、要綱に定めている。

**答** 総務課長 相違時間があるのが現状である。

**問** その差を解消し、悩みを言いやすい環境、休みも申請しやすい環境づくりを



▲小学校に設置されたシャワー室